

P検2023模擬試験(準2級-パターン2)

25017(W2JF1)(E2JF1)

ワープロ	問題文	解答例(Word 2021/2019/2016/2013/2010/2007)
問1	「陽だまり」の図形が「新聞」の図形の前面に表示されるように設定する	「陽だまり」と入力された[図形]を選択し右クリック→ショートカットメニューから[最前面に移動]を選択
問2	文字列「第一回 生徒会総会」に[見出し1]のスタイルを設定する	文字列「第一回 生徒会総会」をドラッグして選択→[ホーム]タブ[スタイル]グループのスタイルギャラリーから[見出し 1]を選択
問3	この範囲を3段組に設定する	対象の段落(文字列「五月十五日」から「確認されました。」まで)をドラッグして選択→[ページレイアウト](Word2021/2019/2016は[レイアウト])タブの[ページ設定]グループの[段組み]ボタン下向き▼から[3段]を選択
問4	2列目の列幅を「27mm」に設定する	表の2列目をドラッグして選択→選択範囲を右クリック→ショートカットメニューから[表のプロパティ]を選択しダイアログボックスを表示→[列]タブの[サイズ]で[幅を指定する]にチェックを入れ「27mm」に設定→[OK]をクリック(または、表の2列目をドラッグして選択→「表ツールの[レイアウト]」タブ[セルのサイズ]グループの[幅]で「27mm」を設定する)
問5	表の[文字列の折り返し]を[なし]に設定する	ポインターを表に重ね表の「移動ハンドル」を表示させ「移動ハンドル」を右クリック→ショートカットメニューから[表のプロパティ]を選択しダイアログボックスを表示→[表]タブの[文字列の折り返し]で[なし]を選択→[OK]をクリック
問6	この画像の[文字列の折り返し]を[行内]に設定する	画像を右クリック→ショートカットメニューから[文字列の折り返し][行内]の順に選択
問7	最終セクションの[印刷の向き]を[横]に設定する	最終セクション(文字列「楽しかった球技大会」以降)にカーソルを移動→[ページレイアウト](Word2021/2019/2016は[レイアウト])タブの[ページ設定]グループの[印刷の向き]ボタン下向き▼から[横]を選択 <参考>「セクション区切り」が表示されていない場合は、[ホーム]タブ-[段落]グループの[編集記号の表示/非表示]ボタンをクリックする。
問8	ヘッダーの文字列「ヒダマリ」を「陽だまり」に変更し奇数ページのみ表示されるように設定する(「」は不要)	[挿入]タブ[ヘッダーとフッター]グループの[ヘッダー]ボタン下向き▼から[ヘッダーの編集]を選択→「ヒダマリ」を「陽だまり」に変更→[ヘッダー/フッターツール]の[デザイン]タブ[オプション]グループで[奇数/偶数ページ別指定]にチェックを入れる→[ヘッダーとフッターを閉じる]ボタンをクリック
問9	全ての操作が完了したら、1ページ目の文字列「目次」の次の行にカーソルを合わせ、書式が[エレガント]の目次を作成する	<2021/2019/2016/2013>文字列「目次」の次の行にカーソルを移動→[参考資料]タブの[目次]グループ[目次]の▼ボタンをクリック→[ユーザー設定の目次]を選択→[目次]ダイアログボックスの[目次]タブ→[全般]の[書式]で[エレガント]を選択→[OK]をクリック <2010/2007>文字列「目次」の次の行にカーソルを移動→[参考資料]タブ[目次]グループの[目次]ボタン下向き▼から[目次の挿入]を選択し[目次]ダイアログボックスを表示→[目次]タブの[全般]の[書式]で[エレガント]を選択→[OK]をクリック

表計算	問題文	解答例(Excel 2021/2019/2016/2013/2010/2007)
問1	1行目から4行目をタイトル行として設定する	[ページレイアウト]タブ[ページ設定]グループの[印刷タイトル]ボタンをクリックし[ページ設定]ダイアログボックスを表示→[シート]タブの[印刷タイトル]で[タイトル行]にカーソルを移動→行番号[1]~[4]をドラッグして選択→[OK]をクリック
問2	表に[フィルター]を設定し、[数値フィルター]を使用して3科目とも「45点以上」の抽出を行う	<2021/2019/2016/2013/2010>表内の任意のセルをクリック(例:セル[A4]をクリック。これで表にフィルターが設定される)→[データ]タブ[並べ替えとフィルター]グループの[フィルター]ボタンをクリック→セル[C4]の下向き▼から[数値フィルター][指定の値以上]の順に選択し[オートフィルタオプション]ダイアログボックスを表示→[抽出条件の指定]で「現代国語」の欄に「45」(「」は不要)[以上]に設定→[OK]をクリック→続けて「世界史」、「英語」も同様にフィルタオプションを設定する(必ず3科目とも設定をすること) <2007>表内の任意のセル(例、セル[A4]をクリック→[データ]タブ[並べ替えとフィルタ]グループの[フィルタ]ボタンをクリック→セル[C4]の下向き▼から[数値フィルター][指定の値以上]の順に選択し[オートフィルタオプション]ダイアログボックスを表示→[抽出条件の指定]で「現代国語」の欄に「45」(「」は不要)[以上]に設定→[OK]をクリック→続けて「世界史」、「英語」も同様にフィルタオプションを設定する(必ず3科目とも設定をすること)
問3	HLOOKUP関数を使用して評定表([E1:H2])を参照してセル[G5:G38]に合計点に応じた評価を表示する計算式を作成する	セル[G5]をクリックして選択→[数式]タブ[関数ライブラリ]グループの[検索/行列]ボタン下向き▼から[HLOOKUP]を選択→[関数の引数]ダイアログボックスで[検索値]に「F5」(「」は不要)、[範囲]でセル[E1:H2]をドラッグして選択し「F4」キーを押す、[行番号]に「2」と設定、[検索方法]に「TRUE」(または、省略か「1」)を設定→[OK]をクリック→セル[G5]を選択し右下にポインターを合わせ「+」表示の状態セル[G38]までドラッグ
問4	IF関数を使用してセル[H5:H38]に合計点が「90点未満」の場合に「補講」を表示し、それ以外は何も表示しない計算式を作成する(「」は不要)	セル[H5]をクリックして選択→[数式]タブ[関数ライブラリ]グループの[論理]ボタン下向き▼から[IF]を選択→[関数の引数]ダイアログボックスで[論理式]に「F5<90」(「」は不要)、[真の場合]に「補講」(「」は不要)、[偽の場合]に「」(「」は不要)と設定→[OK]をクリック→セル[H5]を選択し右下にポインターを合わせ「+」表示の状態セル[H38]までドラッグ
問5	セル[C3:D3]に「Aクラス」「Bクラス」と表示されるユーザー定義の表示形式を設定する(「」は不要)	セル[C3:D3]をドラッグして選択し右クリック→ショートカットメニューから[セルの書式設定]を選択しダイアログボックスを表示→[表示形式]タブの[分類]から[ユーザー定義]を選択→[種類]の欄に「@"クラス"」(「」は不要)と設定→[OK]をクリック
問6	四捨五入の関数を使用してセル[E4:E7]に小数点第1位を四捨五入する計算式を作成する	セル[E4]をクリックして選択→数式バーで「=ROUND(AVERAGE(C4:D4),0)」(「」は不要)に書き換える→セル[E4]を選択し右下にポインターを合わせ「+」表示の状態セル[E7]までドラッグ
問7	グラフの数値軸の最小値を「1000」に変更する(「」は不要)	<2021/2019/2016/2013>グラフの[縦(値)軸]を右クリック→一覧から[軸の書式設定]を選択→[軸の書式設定]ウィンドウの[軸のオプション]-[境界線]の[最小値]で「1000」(「」は不要)と設定→[閉じる]をクリック <2010/2007>グラフの[縦(値)軸]を右クリック→[軸の書式設定]を選択しダイアログボックスを表示→[軸のオプション]の[最小値]で[固定]にチェックを入れ「1000」(「」は不要)と設定→[閉じる]をクリック
問8	「平均」を折れ線(または、マーカー付き折れ線)グラフに変更して複合グラフにする	<2021/2019/2016/2013>グラフエリアをクリック→[グラフツール]の[デザイン]タブ[種類]グループの[グラフの種類変更]ボタンをクリックしてダイアログボックスを表示→左側に表示されたグラフの一覧から[組み合わせ]を選択→「平均」で[折れ線](または[マーカー付き折れ線])を選択し、他のグラフが[集合縦棒]である事を確認→[OK]をクリック→グラフ以外の任意のセルをクリックしグラフ選択を解除する <2010/2007>棒グラフの「平均」をクリック→[グラフツール]の[デザイン]タブ[種類]グループの[グラフの種類変更]ボタンをクリックしてダイアログボックスを表示→一覧から[折れ線]を選択→[折れ線](または[マーカー付き折れ線])を選択→[OK]をクリック→グラフ以外の任意のセルをクリックしグラフ選択を解除する
問9	シートの保護をしても編集できるようにセル[C4:D6]のロックを解除する	セル[C4:D6]をドラッグして選択し右クリック→ショートカットメニューから[セルの書式設定]を選択しダイアログボックスを表示→[保護]タブの[ロック]のチェックを外す→[OK]をクリック